

船団

●第92号

特集＝俳句と動物



船団

92号

連載エッセイ

日本語ノート④④ 品詞と俳句 …………… 森山卓郎

俳句の家② ポンちゃん …………… ねじめ正一

Yへの手紙⑧ 心理療法と俳句 …………… 木村和也

今日の川柳⑩ 散歩会 …………… 芳賀博子

短歌の前線③ 介護の短歌・俳句から …………… 棚木恒寿

スペイン語圏俳句事情② …………… 太田靖子

日本人になりたかったメキシコ詩人のハイク …………… 14

俳句30句

そういうキブン …………… 二木千里

たいせつなもの …………… 内野聖子

ちゅぱちゅぷす …………… 早瀬淳一

巴里 …………… 明星舞美

象はみずいろ …………… 中谷仁美

特 集

俳句と動詞

公開座談会 俳句と動詞 26

金田一秀穂・森山 卓郎
塩見 恵介・坪内 稔典

動詞12句 58

乳原 孝・赤木めぐ・水木ユヤ・香川昭子
小西雅子・久保敬子・杏中清園・三池しみず
小枝恵美子・岩田むつみ・小西昭夫

動詞をめぐるエッセイ 70

池田澄子・本村弘一・山本純子・ふけとしこ
あざ蓉子

ライバル登場①

児玉硝子・コダマキヨウコ

80

レポート

「ふらここ」句会ライブ in 京都大学

山本たくや

82

書評

座談会・ねんてんの知らない顔

84

『坪内稔典コレクション』

火箱ひろ句集『えんまさん』

玉城 司

98

会 員

＊ 作 品

今号の15句

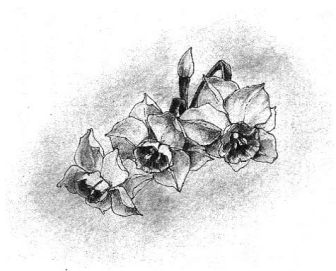
あざ蓉子・坪内稔典・ふけとしこ
三宅やよい・本村弘一

135

エンジンルーム

140

会員作品



坪内 穂典

マフラーは赤漆黒を抜けてきて
マフラーに首をうずめて星空へ
雪になる布袋の臍を拝んだ日
近鉄の男子トイレの雪だるま
大丸は六階が好き黒マント
伊勢丹は躊躇し雪ははだれ雪
きつと出る松坂屋から銀狐

中原 幸子

父はペダルだったな小鳥来たりして
月のぼる誰の誕生石だろう
月の道どうしたとかみんないる
忘れたかそれはよかった初秋刀魚
糸瓜忌のにつこり笑んで見知らぬ子
老後っていまじゃん弟から林檎
エプロンの胸に丸窓おでん煮る

火箱 ひろ

ジャムパンは赤くて甘くて秋思かな
天高くパンを貫くソーセージ
古墳からおにぎり出土小鳥くる
月光のひとつぶとして金魚
コントラバス抱いて月夜を帰るのね
おんぶばったおんぶしていて何してる
夕暮をとんぼのようにすれ違う

陽山 道子

脇街道じゃらんじゃらんと秋の暮れ
星流れ会いたいにものに蓄音器
木の葉散る発光体でいる時間
雪虫に音なく囲まれ北の宿
帰るのは冬の夕焼父と母
冬銀河逆立ちしても戻れない
十二月丸もいびつも真珠玉